別紙１

平成　　年　　月　　日

公益社団法人国土緑化推進機構 宛

## 住　　所

## 提案者名

## 代表者名 　　　　　　 　　　　印

# 林野庁「木材利用ポイント事業」地域材利用状況に関する調査事業

# 企画提案書提出表明書

## 林野庁「木材利用ポイント事業」地域材利用状況に関する調査事業の企画提案書の提出を表明します。

なお、企画提案書に関する担当者は下記のとおりです。

記

## 事業名　　　　　林野庁「木材利用ポイント事業」地域材利用状況に関する調査事業

## （提案する業務名）

## ※　複数の業務に提案する場合は、希望する業務すべてを記入して下さい。

## 連絡先 所属

役職名

氏名

TEL

FAX

E-mail

## ※　複数の業務に提案する場合に、業務によって連絡者が異なる場合は、業務毎に連絡先を記入して下さい。

以上

別紙２

企画提案書の様式

## １．企画提案書は、次頁以降の記載例に従って記載して下さい。

## ２．用紙は、Ａ４版（縦・横自由）を利用し、左とじにして下さい。

## ３．企画提案書は、１０部（正１部、写９部）提出して下さい。

（記載例）

〔表紙〕

# 企画提案書

## 事業名　　林野庁「木材利用ポイント事業」地域材利用状況に関する調査事業

## （提案する業務名）

平成　　年　　月　　日

## 提案者名 　　　　○○○○○○○○

## 代表者名 　　　　○○○○○○○○ 　　　　印

## 所在地 ○○県○○市・・・・・・・・（郵便番号：○○○－○○○○）

## 連絡先 所属 ○○○部○○○課

役職名 （課）長

氏名 ○○○○○

TEL ○○○－○○○○－○○○○（代） 内線△△△△

FAX ○○○－○○○○－○○○○

E-mail [○○○○○○○@○○○○.○○.○○](mailto:○○○○○○○@○○○○.○○.○○)

〔本文〕

以下の必要事項を、企画提案書に盛り込んでください。（様式等は任意）

## 業務名

*○ 提案する業務名*

## ２．提案概要

*○ 提案する業務の実施方法の全体像とポイントについて、フローチャート等により記して下さい。*

## ３．業務実施方法等の提案

*○ 調査内容の項目毎に、具体的な業務の実施方法等について、以下の内容を含めて記述して下さい。*

1. *調査方法の概要（調査対象、調査手法、調査項目の構成、分析方法、調査結果のイメージ等）*
2. *効率的・経済的な業務実施に資する既存の情報・ノウハウ等*
3. *着実かつ効果的な本業務の目的の達成に向けて、回収率等の調査の精度を高めるための仕組みや工夫、調査方法等を検証・改善したり、補完したりする仕組みや工夫）*

## ３．業務全体の工程表及び実施フロー

*○ 提案する業務全体の工程表及び実施フローについて記して下さい。*

## ４．業務実施体制

*○ 本業務の実施に当たっての実施体制（調査の連携・協力団体を含む）及び配置予定の技術者等について、記して下さい。（調査の連携・協力団体については、相手方の承諾有無についても記すこと。）*

*○ 本業務に従事する主たる技術者については、学歴・経歴、保有資格、過去の類似業務の実績、当該分野の従事期間、主な手持ち業務の状況等について記して下さい。*

## ５．業務実績

*○ 本業務に類似する業務の過去５ヵ年における実績の主要なものを記して下さい。*

*（業務名、発注機関、業務の概要、本業務に関連する技術的特徴、配置予定の技術者等の従事の有無）*

* *なお、特に本業務に類似し、技術的知見を援用できる実績については、該当部分のコピー等を添付して下さい。*

## ６．その他

*○ 事業を実施するにあたって、その他の提案内容や意見・要望があれば記入して下さい。*

※ 参考資料がある場合には、適宜添付して下さい

別紙３

選定の審査基準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 評 価 基 準 | 配点 |
| 業務全般の理解度 | ○ 提案の内容は、本業務の目的と方向性、求める成果の理解度が的確か。   * 効果的かつ効率的な業務の実施に向けて、業務の全体像について的確に整理されているか。 | 10点 |
| 業務実施方法の的確性 | * 調査内容の項目毎に、本業務の目的と方向性、求める成果を達成できる調査方法（調査対象、調査手法、調査項目の構成、分析方法、調査結果のイメージ）となっているか。 * 本業務を着実に実施できるスケジュールとなっているか。 * 着実かつ効果的な本業務の目的の達成に向けて、回収率等の向上等の調査の精度を高めるための仕組みや工夫があるか。 * 調査方法等を検証・改善したり、補完したりする仕組みや工夫があるか。 * 本業務の実施に際して新たな提案があり、その内容が適切で、実現性があるか。 | 50点 |
| 実施体制の適格性 | * 連携・協力団体等を含めて、本業務の着実な実施体制（執行管理、技術者等の配置等）があるか。 * 本業務の実施に必要となる当該分野の専門的な知見を、配置予定の技術者等が有しているか。 * これまでに本業務と同種又は類似の業務の実績があるか。 | 20点 |
| 所要経費の積算 | * 本業務の遂行に当たっての所要経費は、適正かつ経済的に積算されているか。 * 効率的・経済的な業務実施に資する既存の情報・ノウハウ等を有しているか。 | 20点 |